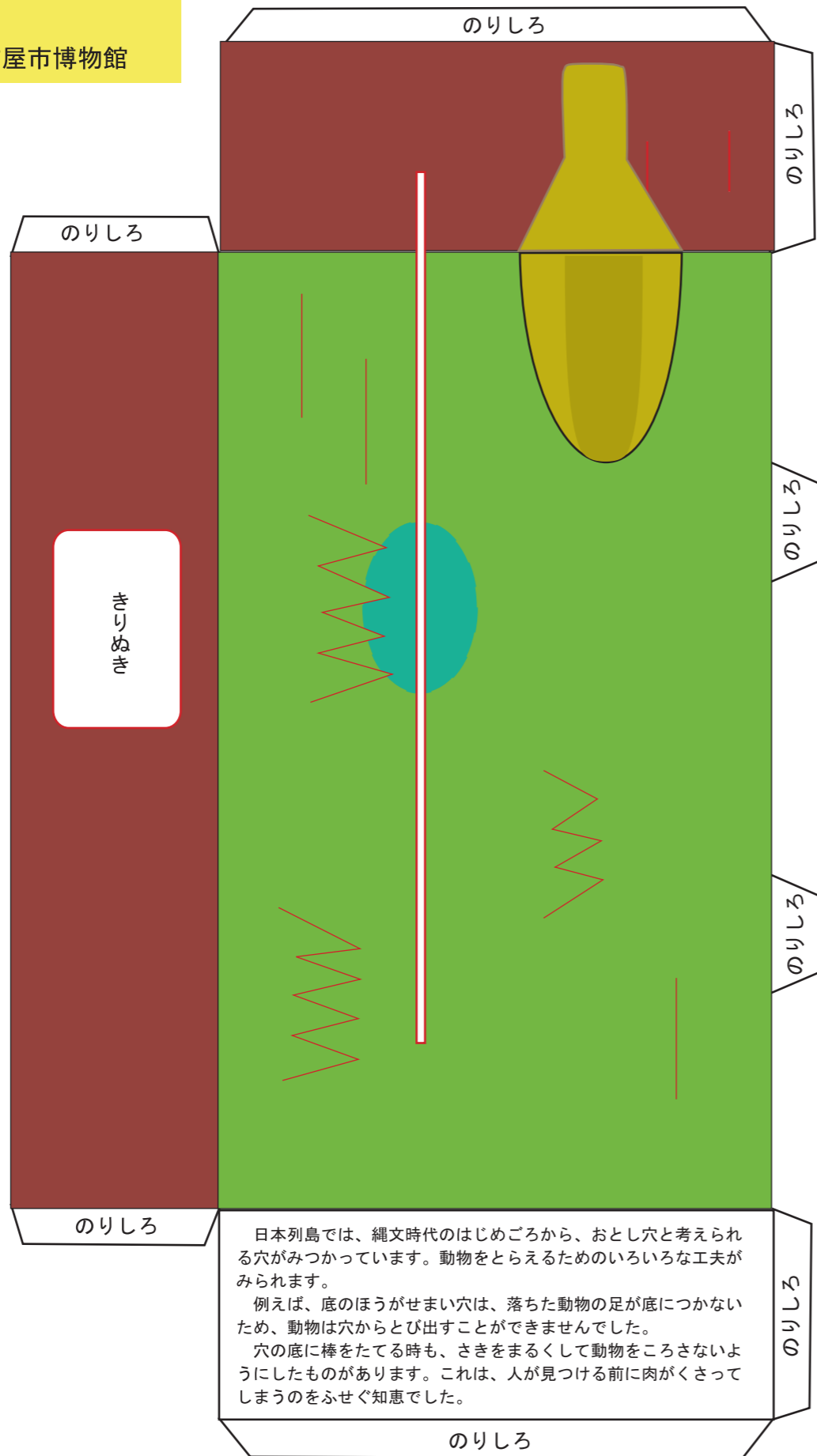
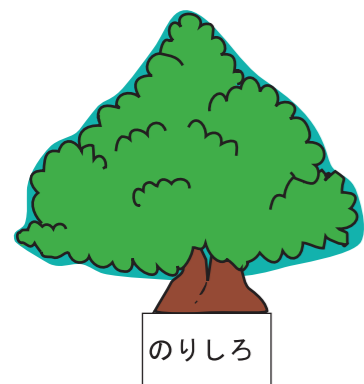
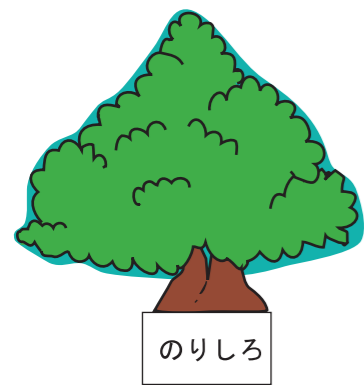
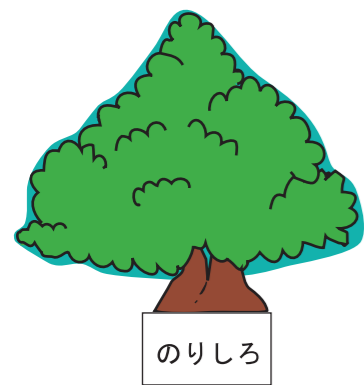


# 「おとし穴」ペーパークラフト

食べ物をとる方法の一つ、おとし穴。  
そのおとし穴をペーパークラフトで表現  
しました。

編集・発行 名古屋市博物館



日本列島では、縄文時代のはじめごろから、おとし穴と考えられる穴がみつかっています。動物をとらえるためのいろいろな工夫がみられます。  
例えば、底のほうがせまい穴は、落ちた動物の足が底につかないため、動物は穴からとび出すことができませんでした。  
穴の底に棒をたてる時も、さきをまるくして動物をころさないようにしたものがあります。これは、人が見つける前に肉がくさってしまうのをふせぐ知恵でした。

